

令和8年度 全国中学校体育大会

第48回全国中学校軟式野球大会要項

- 1 目 的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く軟式野球競技実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主 催 (公財) 日本中学校体育連盟 (公財) 全日本軟式野球連盟 島根県教育委員会
出雲市教育委員会 松江市教育委員会 安来市教育委員会
- 3 主 管 中国中学校体育連盟 島根県中学校体育連盟 島根県軟式野球連盟
出雲市中学校体育連盟 松江市中学校体育連盟 安来市中学校体育連盟
- 4 後 援 スポーツ庁 全日本中学校長会 全国都道府県教育長協議会
(申請中) 全国市町村教育委員会連合会 (公社) 日本PTA全国協議会 日本私立中学高等学校連合会
NHK 全国新聞社事業協議会 朝日新聞社 (公財) 日本高等学校野球連盟
島根県 出雲市 松江市 安来市 出雲市中学校長会 松江市中学校長会
安来市中学校長会 出雲市スポーツ協会 (公財) 松江スポーツ協会
安来市スポーツ協会 (公財) 島根県スポーツ協会 (一財) 島根県教職員互助会
島根県中学校長会 島根県PTA連合会 山陰中央新報社 BSS株式会社山陰放送
NKT日本海テレビジョン放送株式会社 TSK山陰中央テレビジョン放送株式会社
- 5 特別協賛 大塚製薬株式会社 菅公学生服株式会社
- 6 会 期 令和8年8月18日(火)～8月22日(土) 予備日なし
8月18日(火) 開会式 8時00分 島根県立浜山公園野球場
1回戦 9時00分 島根県立浜山公園野球場 3試合
9時30分 松江総合運動公園野球場 2試合
(STG松江緑ボールパーク)
安来運動公園野球場 2試合
平田愛宕山野球場 2試合
8月19日(水) 2回戦 9時30分 島根県立浜山公園野球場 2試合
松江総合運動公園野球場 2試合
(STG松江緑ボールパーク)
安来運動公園野球場 2試合
平田愛宕山野球場 2試合
8月20日(木) 準々決勝 9時30分 島根県立浜山公園野球場 2試合
松江総合運動公園野球場 2試合
(STG松江緑ボールパーク)

8月21日(金) 準決勝 9時30分 島根県立浜山公園野球場 1試合
 松江総合運動公園野球場 1試合
 (STG松江緑ボールパーク)

8月22日(土) 決勝 9時30分 島根県立浜山公園野球場 1試合
 閉会式 11時45分 島根県立浜山公園野球場

※雨天等のため順延した場合、ダブルヘッダーを行う可能性あり

- 7 会 場 (1) 開会式 「島根県立浜山公園野球場」
 〒693-0054 島根県出雲市大社町北荒木1868-20
- (2) 競技 「島根県立浜山公園野球場」
 〒693-0054 島根県出雲市大社町北荒木1868-20
 「松江総合運動公園野球場 (STG松江緑ボールパーク)」
 〒690-0015 島根県松江市上乃木10-4-1
 「安来運動公園野球場」
 〒692-0037 島根県安来市吉岡町457-1
 「平田愛宕山野球場」
 〒691-0001 島根県出雲市平田町1-2
- (3) 閉会式 「島根県立浜山公園野球場」
 〒693-0054 島根県出雲市大社町北荒木1868-20
- (4) 予備会場 「出雲健康公園出雲ドーム」
 〒693-0058 島根県出雲市矢野町999

- 8 参加資格 (1) 参加者は、都道府県中学校体育連盟加盟の中学校に在籍し、当該競技要項により全国大会参加資格を得た者に限る。
- (2) 年齢は、平成23年(2011年)4月2日以降に生まれた者に限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和8年6月30日までに、各都道府県中学校体育連盟を通して、(公財)日本中学校体育連盟に申し出ること。
- (4) ブロック大会で出場権を得た1校単位で組織するチームとする。また、開催地は1チームの参加を認める。但し、「全国中学校体育大会複数校合同チーム参加規程」に基づき、複数合同チームでの参加ができる。また、全日本少年軟式野球大会に参加申込み(登録)した選手は、本大会に参加することはできない。
- (5) 1チームの編成は、監督(引率責任者)1名、コーチ2名、選手18名以内(スコアラーを含む)の主として男子で編成されたチームとする。但し、外部指導者が入る場合は1名とし、計21名以内とする。なお、監督は背番号30、コーチは29番、28番をつけるものとする。外部指導者が引率監督をつとめる場合はその限りではない。[10 引率者及び監督(4) 参照]
- (6) 令和8年度全国中学校体育大会の他競技(夏季大会)に出場していない者。
- (7) 複数校合同チーム及び拠点校部活動で参加する場合は、別に定める参加規定に該当していること。

(8) 参加資格の特例

◎ 学校教育法134条の各種学校在籍生徒

- ① 学校教育法134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、都道府県中学校体育連盟の予選大会に参加を認められた生徒であること。
- ② 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
 - 1) 全国大会の参加を認める条件
 - ア （公財）日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - ウ 参加を希望する学校にあつては、運動部活動が教育活動の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
 - 2) 全国大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 全国大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員または部活動指導員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

◎ 地域クラブ活動に所属する中学生

- ① 地域クラブ活動に所属し、都道府県中学校体育連盟またはブロック中学校体育連盟の予選大会に参加を認められた生徒であること。
- ② 全国中学校体育大会に参加を希望する地域スポーツ活動は以下の条件を具備すること。
 - 1) 全国大会の参加を認める条件
 - ア （公財）日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
 - ウ 地域クラブ活動にあつては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
 - エ 『部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン』（令和7年12月27日文部科学省）を遵守していること。
 - オ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で都道府県中学校体育連盟に登録していること（登録費については、都道府県中学校体育連盟の方針による）。
 - カ 都道府県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - キ 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

2) 全国中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

- ア 全国中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 全国中学校体育大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること（引率細則は適用する）。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- ウ 全国中学校体育大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。
- エ 団体競技における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。

3) 参加を認めない場合

- ア 全国中学校体育大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

③ 中体連主催の大会に参加を希望する地域クラブ活動は、以下の条件を満たしていること。

1) 継続的に活動し、都道府県軟式野球連盟に加盟している。

2) 指導者は以下に示すいずれかの資格を保有している。

- ア 日本スポーツ協会公認コーチ1（軟式野球）
- イ 日本スポーツ協会公認コーチ3（軟式野球）
- ウ B F J 公認野球指導者基礎Ⅰ（U-15）

※監督が保有していることを条件とするが、保有していない場合には、コーチ（日常的に指導に関わり、メンバー登録されている者）のうち最低1名が保有していること。

3) 大会運営、審判員派遣の依頼に対応できる人員を確保している。

※審判員については、「一般財団法人全日本野球協会 アマチュア野球規則委員会公認3級審判員」以上の保有を必須とする。

◎ 認定地域クラブ活動に所属する中学生

- ① 上記「◎地域クラブ活動に所属する中学生」の①と②に準ずる。
- ② 認定地域クラブ活動を実施している市区町村において、当該自治体に認定されていない地域クラブ活動は、参加を認めない。（認定制度開始日から2年間は猶予期間とする。）
- ③ 認定地域クラブ活動には「全国中学校体育大会 地域クラブ活動の参加資格の特例各競技部細則」は適用されない。

(9) 個人情報の取り扱い（利用目的）

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、(公財) 日本中学校体育連盟「個人情報保護方針・規程」に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した個人情報は競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表（記録集）等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。

- 9 参加料 (1) 選手1人につき、参加料4,000円、熱中症対策費2,000円とする。
 及び (熱中症対策費の使途：テント、スポットクーラー、扇風機等の借用費)
 熱中症 (2) 参加料および熱中症対策費は、大会出場決定後、チームごとに次の口座に振り込むこと
 対策 (手数料は参加者負担)。
 銀行等の振り込み用紙の「ご依頼人」欄は、「【都道府県番号】〇〇チュウガッコウ」(クラブチ
 ームの場合は、「【都道府県番号】(チーム名)」)と記載すること。

銀行名	みずほ銀行 東武支店 (ミズホ銀行 とうぶしん) トウブシ
金融機関番号・店舗番号	0001・644
口座名	東武トップツアーズ株式会社 (トウブ トップ ツアーズ カブシカイシャ)
預金種別 当座	口座番号 7049013

※別紙「参加料納付書」参照

- (3) 参加料振込後、参加料納付書をメールにて提出すること。(8月9日(日)締め切り)

- 10 引率者 (1) 参加生徒の引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員※1とする。部活動指導員
 及び監督 が引率・監督を務める場合は、「参加申込書」の監督者及び引率者の欄に指示されている印
 を付け、必要事項を記入する。なお、部活動指導員は、他校の引率者にはなれない。
 ※1→ここでの部活動指導員は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者を
 いう。以下同じ。
- (2) 全中大会では外部指導者をおくことができる。外部指導者は、出場校の校長が適切であると
 認めた者とし、所定の「外部指導者確認書(校長承認書)」に必要事項を記入し、大会事務局
 に参加申込み時に提出する。ただし、当該校以外の中学校教員は、外部指導者にはなれない。
 また、同一人が複数校の外部指導者にはなれない。
- (3) 全中大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナ
 ー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者
 からの懲戒処分を受けていない者であること、地域クラブ活動の指導者においては、日本ス
 ポーツ協会公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長(代表者)
 はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は校長から暴力等に対する
 指導措置を受けていないこととする。
- (4) 全中大会の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場
 合、「全国中学校体育大会引率細則」により、校長が適切であると承認した外部指導者に引率
 監督の資格を認める。

11 参加校・ブロック割り当て数

	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催地	合計
割当数	2	3	4	2	3	3	2	2	3	1	25

- 1 2 競技規則 (1) 2026年公認野球規則並びに2026年(公財)全日本軟式野球連盟競技者必携及び別に定める大会特別規定による。
 (2) 使用球は、(公財)全日本軟式野球連盟公認M号球とする。
 (3) その他の使用器具は、(公財)全日本軟式野球連盟公認のものとする。
 (4) 投手は1日に100球、大会期間中350球までを限度とする。
- 1 3 競技方法 (1) 全試合トーナメント方式とし、各試合は7回戦とする。
 (2) 得点差によるコールドゲームは5回以降7点差以上の場合に適用する。決勝戦は除く。
 (3) 7回を完了し同点の場合、延長戦は行わず、直ちにタイブレーク方式により勝敗を決定する。
- 1 4 表 彰 (1) 優勝チームには、賞状・優勝旗・優勝トロフィー・優勝盾・優勝杯・記念メダルを授与する。
 優勝旗は持ち回りとし、翌年の大会で返却し、レプリカを授与する。
 (2) 準優勝チームには、賞状・準優勝盾・準優勝杯・記念メダルを授与する。
 (3) 第3位チーム(2チーム)には、賞状・第3位トロフィー・記念メダルを授与する。
- 1 5 大会申込 (1) 申し込みは、大会公式ホームページよりダウンロードして、所定の申込用紙に必要事項を記入し、8月9日(日)12:00までに「大会申込要項」に従って下記に送付すること。申し込み後の選手、指導者の登録変更は認めない。
 (2) 申込先

〒693-0063

島根県出雲市大塚町1161 出雲市立第三中学校内

令和8年度全国中学校体育大会第48回全国中学校軟式野球大会

島根県実行委員会事務局 事務局長 小谷 健

事務局 TEL 0853-21-0559

FAX 0853-21-0576

携帯 080-9683-9035

E-mail baseball.zenchu2026@gmail.com

- (3) 申込提出書類(大会公式ホームページよりダウンロードして使用)

- ① 選手登録名簿 1部
- ② 外部指導者確認書(校長承認書) 1部
- ③ 出場チーム紹介 1部
- ④ チーム集合写真 1部
- ⑤ 一球速報用選手名簿 1部
- ⑥ 宿泊・輸送に関するアンケート 1部
- ⑦ 宿泊・弁当・輸送申込書 1部
- ⑧ 宿泊者名簿 1部(表裏)

※ ①、②は大会事務局へ郵送する。

※ ①、③、④、⑤は大会事務局へメール送信する。

※ ⑥は大会事務局へメールまたはFAX送信する。

※ ⑦、⑧は宿泊申込URLにてインターネットで申し込む。

16 組合せ 抽選は主催者による責任代理抽選とし、抽選結果は各ブロック大会終了後に大会公式ホームページに掲載する。

17 諸会議 (1) 令和8年度(公財)日本中学校体育連盟軟式野球競技部会
8月17日(月) 13時30分～ ビッグハート出雲 茶のスタジオ
(2) 審判会議
8月17日(月) 13時30分～ ビッグハート出雲 黒のスタジオ
(3) 監督会議
8月17日(月) 15時30分～ ビッグハート出雲 白のホール
「ビッグハート出雲」
〒693-0008 島根県出雲市駅南町1-5

18 宿泊 (1) 宿泊については、別紙宿泊要項による。適切な危機管理対応(感染症・自然災害等)を確保するため、必ず大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。
※ 指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めない。
(2) 下記特設サイトより要項・申込書等をダウンロードしメールまたはFAXにて申し込むこと。
問い合わせ等も直接下記にすること。
(3) 申込先

東武トップツアーズ株式会社 松江支店
全国中学校軟式野球大会担当 : 妹尾、板垣、喜多川、和田、今田
〒690-0061 島根県松江市白潟本町13-4 大樹生命ビル7F
営業時間 平日9:30～17:30 (土日祝日休業)
TEL: 050-9002-5456 FAX: 0852-23-0433
専用メールアドレス: 2026zenchubb@tobutours.co.jp

要項・申込フォーム等 ダウンロード用特設サイト
<https://greiner.co.jp/2026zenchubb/>



19 大会実施時の感染防止対策について

(1) 本大会に関わる全ての者の感染症対策については、(公財)日本中学校体育連盟の「インフルエンザ・コロナウイルス感染症等に関わる対応について」に従うこと。

20 その他 (1) 練習会場の使用は8月17日(月)からとし、大会事務局で割り当てる。

(2) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ行う。また、補償措置については、学校からの参加においては、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。地域クラブ活動においては、チーム代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、参加者は競技中の負傷など不測の事態に備えて、「資格確認書」または「資格情報のお知らせ(被保険者資格確認情報)」を印刷したものを持参することが望ましい。

- (3) 開会式・閉会式には、登録選手全員がユニフォームで参加すること。なお、開会式は島根県立
浜山公園野球場第1試合の2チーム、閉会式は決勝進出2チームの参加とする。
- (4) 背番号は1～18番とし、原則としてポジション順とする。
- (5) 8月17日(月)15時30分から行われる監督会議には、必ず監督自身が出席すること。なお、服装は自チームの公式試合用ユニフォームとする。

2.1 連絡先 (1) 大会開催前 令和8年8月17日(月)まで

〒693-0063 島根県出雲市大塚町1161 出雲市立第三中学校内
令和8年度全国中学校体育大会第48回全国中学校軟式野球大会
島根県実行委員会事務局 事務局長 小谷 健
事務局 TEL 0853-21-0559
FAX 0853-21-0576
携帯 080-9683-9035
E-mail baseball.zenchu2026@gmail.com

(2) 大会期間中 令和7年8月18日(火)～大会終了まで

携帯電話(事務局) TEL 080-9683-9035

(3) 大会ホームページ <https://bb.zenchuu.jp/>

2.2 令和8年度全国中学校体育大会(中国ブロック大会)スローガン

「努力を自信に 自信を翼に

未来に羽ばたけ 中国の地で」